



令和4年9月29日発表

# 北陸経済調査

## 〔管内経済の概況〕

北陸財務局管内(石川県、富山県、福井県)の最近の経済動向をみると、緩やかに持ち直している。

(総括判断のポイント)

個人消費は、ドラッグストア販売が順調、百貨店・スーパー販売が持ち直しつつあるほか、温泉地や観光地、飲食サービスで持ち直しの動きがみられるなど、全体では「持ち直しつつある」。生産は、生産用機械や電子部品・デバイスの動きに一服感がみられるものの、化学が持ち直していることなどから、全体では「緩やかに回復しつつある」。雇用情勢は、「緩やかに持ち直している」。

## 【先行き】

○ 感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等を背景とした海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇による家計や企業への影響や供給面での制約等に十分注意する必要があるほか、感染症による影響を注視する必要がある。

## 【総括判断】

項目	令和4年8月	令和4年9月	前回との比較
総括判断	緩やかに持ち直している。	緩やかに持ち直している。	→

## 【主要項目の判断】

項目	令和4年8月	令和4年9月	前回との比較
個人消費	持ち直しつつある。	持ち直しつつある。	→
住宅建設	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。	→
生産	緩やかに回復しつつある。	緩やかに回復しつつある。	→
雇用情勢	緩やかに持ち直している。	緩やかに持ち直している。	→

# 令和4年9月 財務省 北陸財務局

お問合せ先  
財務省 北陸財務局 経済調査課  
TEL (076) 292-7858

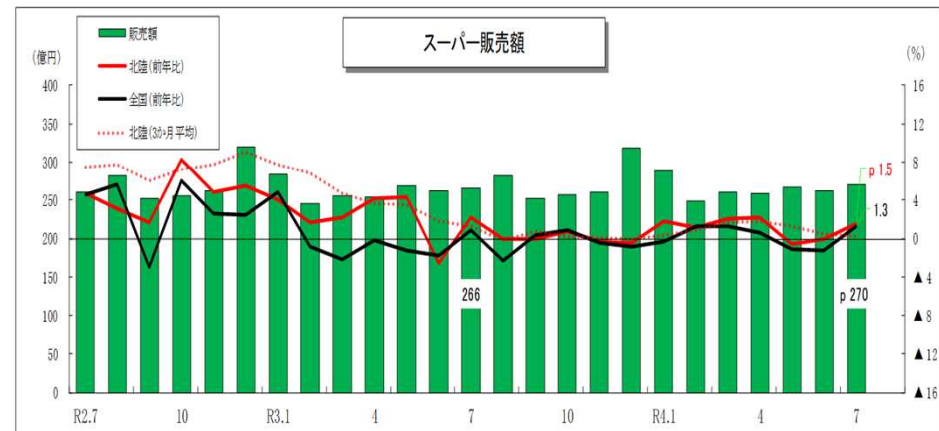
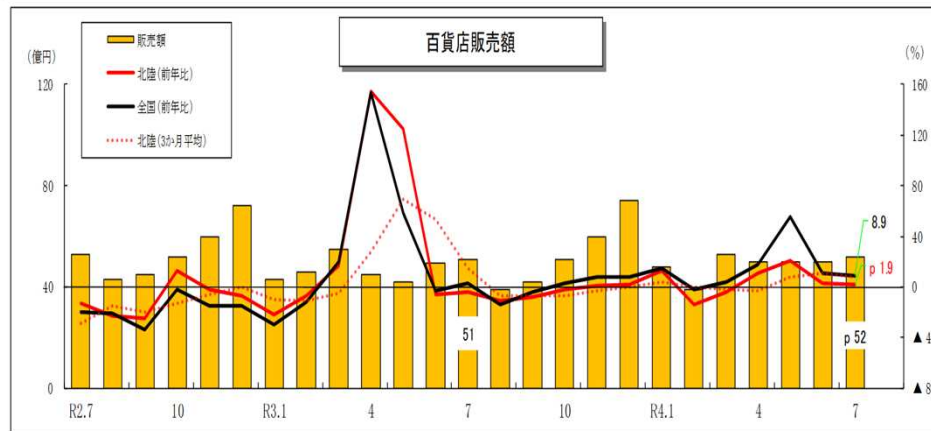
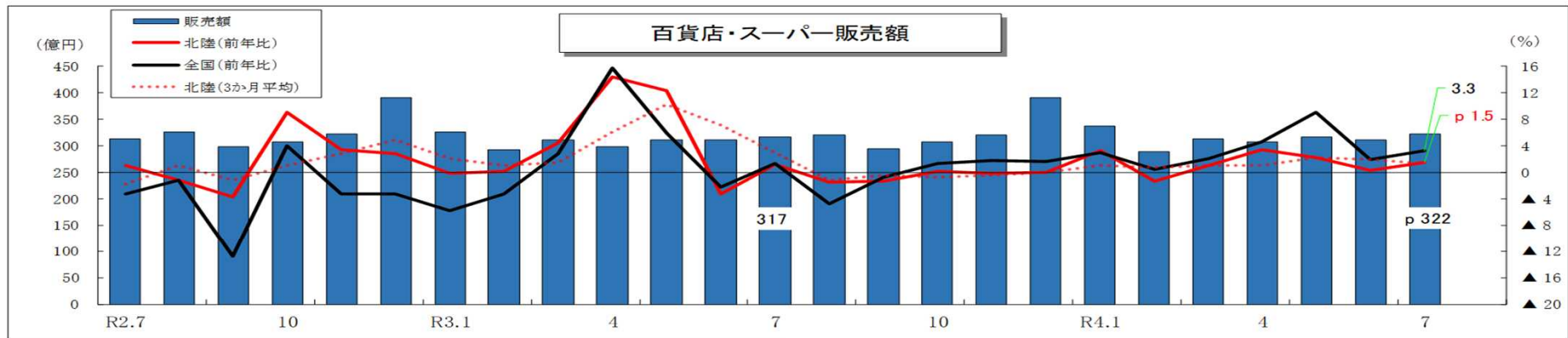
# 1. 個人消費 … 持ち直しつつある

## (1) 百貨店・スーパー販売

7月の百貨店・スーパー販売は、

- ・百貨店では衣料品や高額品に動きがみられることから、前年を上回っている。
- ・スーパーでは飲食料品に動きがみられることから、前年を上回っている。

以上のような状況を踏まえると、持ち直しつつある。



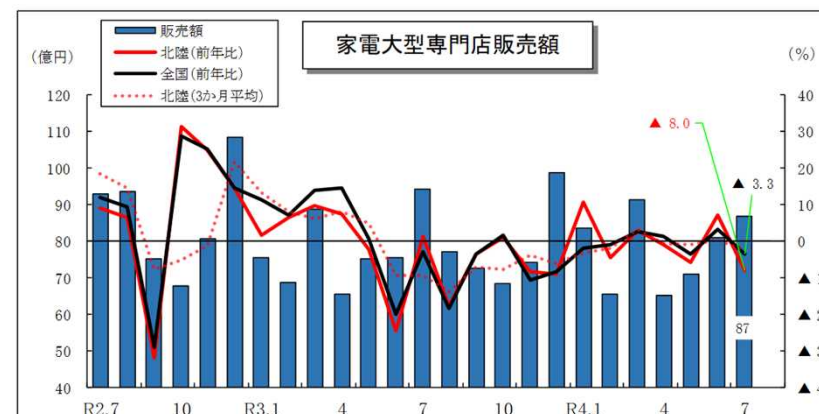
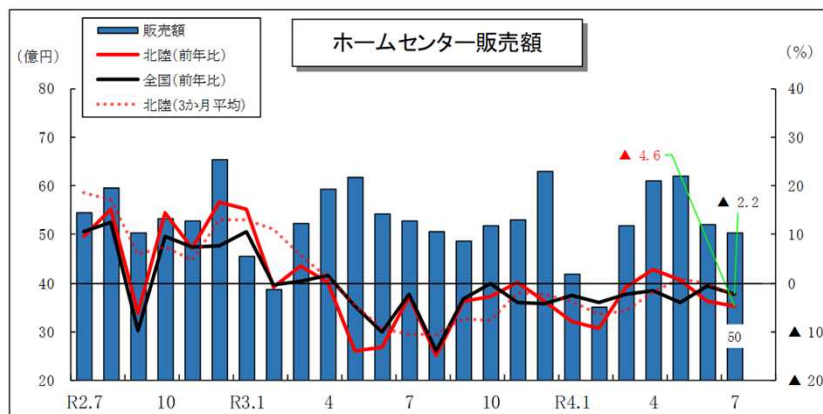
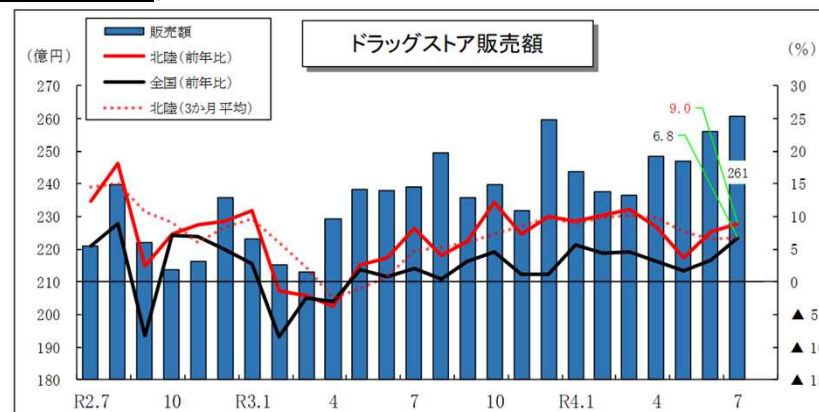
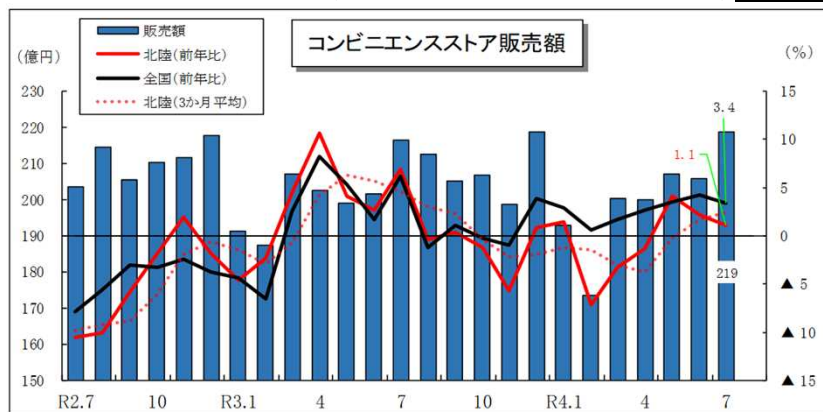
(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、中部経済産業局

## (2) コンビニエンスストア販売等

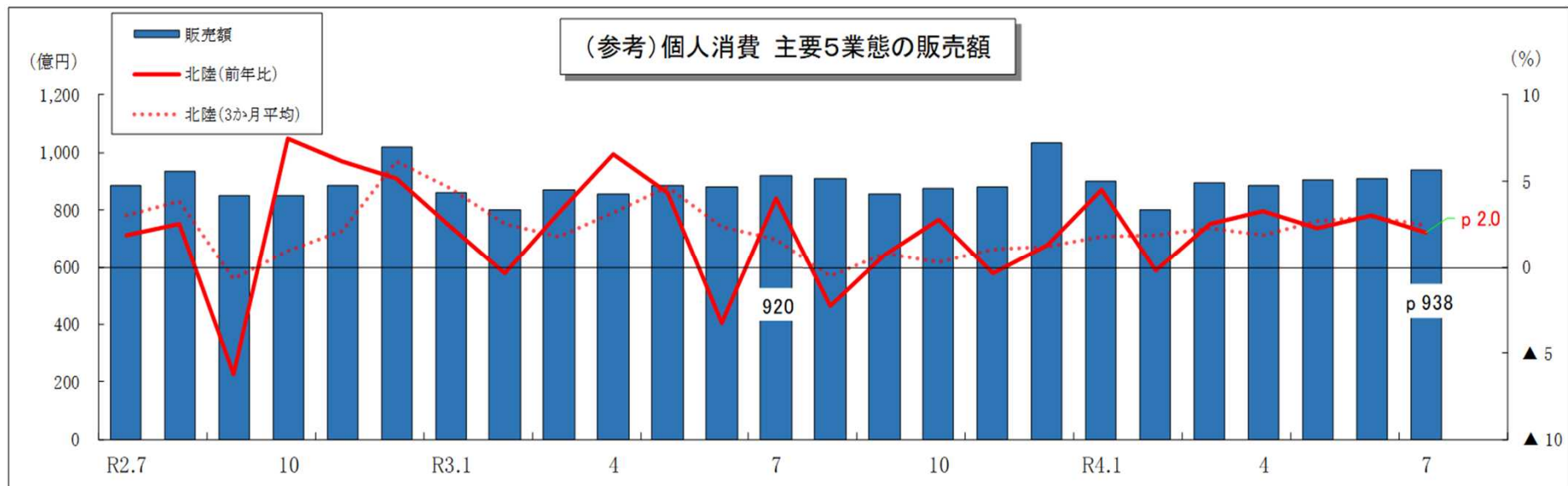
7月の

- ・ **コンビニエンスストア販売**は、米飯類や飲料に動きがみられることから、堅調となっている。
- ・ **ドラッグストア販売**は、飲食料品等に動きがみられることに加え、新規出店効果がみられることから、順調となっている。
- ・ **ホームセンター販売**は、DIY用品の動きが鈍いことから、弱含んでいる。
- ・ **家電大型専門店販売**は、テレビの動きが鈍いことから、横ばいの状況にある。



(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、北陸財務局



(注) 主要5業態: 百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンター、家電大型専門店

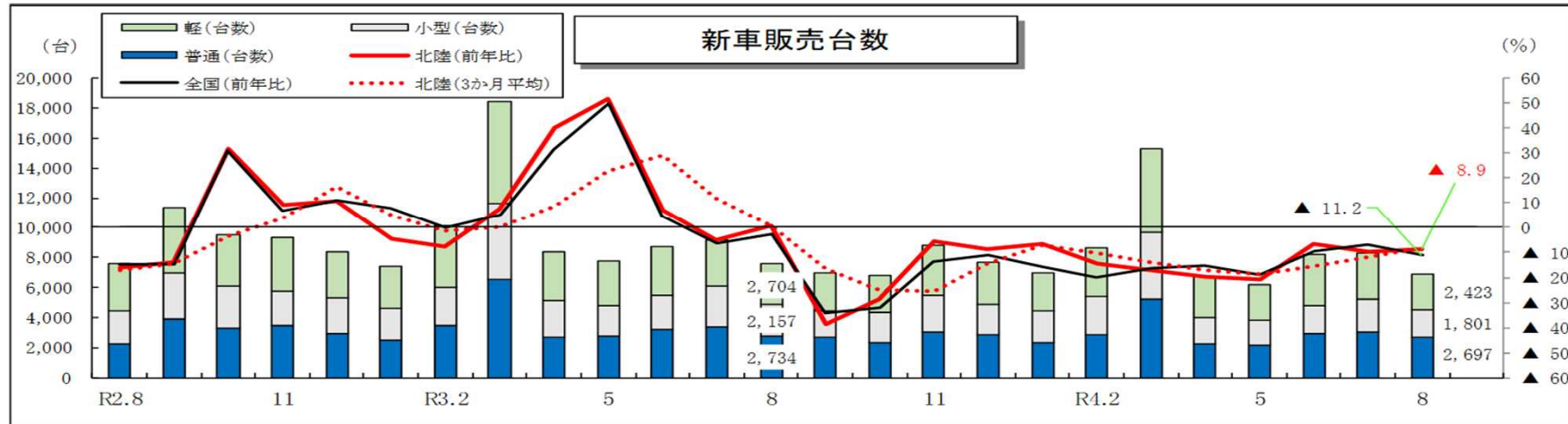
(資料) 経済産業省、中部経済産業局、北陸財務局

**(主なヒアリング結果)**

- お盆は帰省客や観光客で非常に賑わったほか、8月以降の催事にも多くの来場があり、盛況だった。(百貨店)
- 8月は帰省客を中心に客数が増加し、寿司やオードブルなどの売れ行きが良かった。9月に入っても、週末は家族連れの来店が目立っている。(スーパー)
- 7月下旬以降の感染再拡大により、平日は主力のシニア層の来店が伸び悩んでいる。(百貨店)
- 物価高を背景とした節約意識の影響により、高単価なステーキ肉などの買い控えがみられている。(スーパー)

### (3) 新車販売

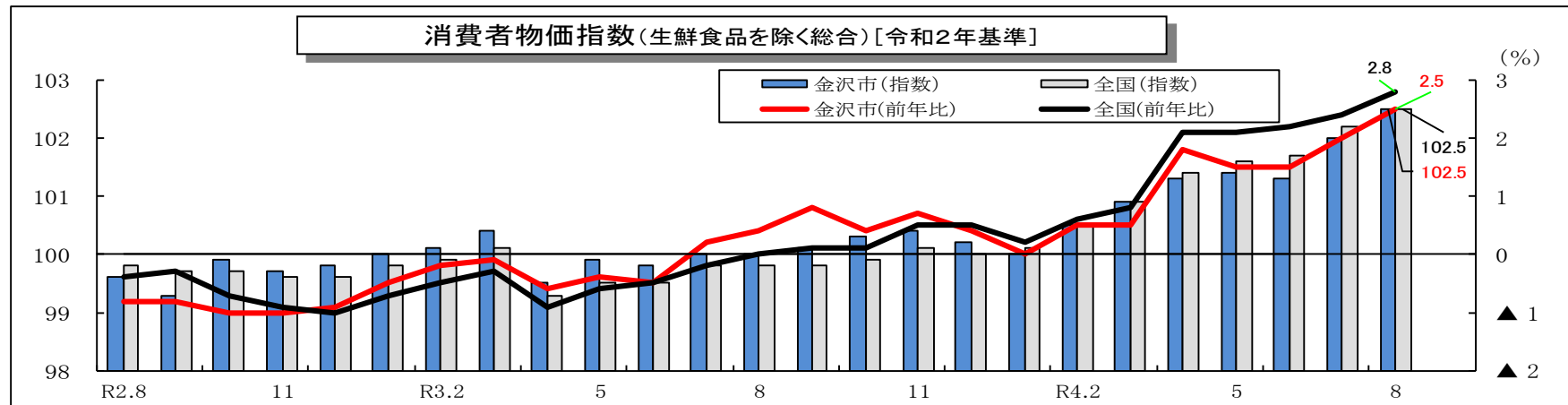
8月の新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車ともに前年を下回っており、弱含んでいる。



(資料) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、北陸財務局

### (消費者物価)

8月の消費者物価(金沢市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回っている。



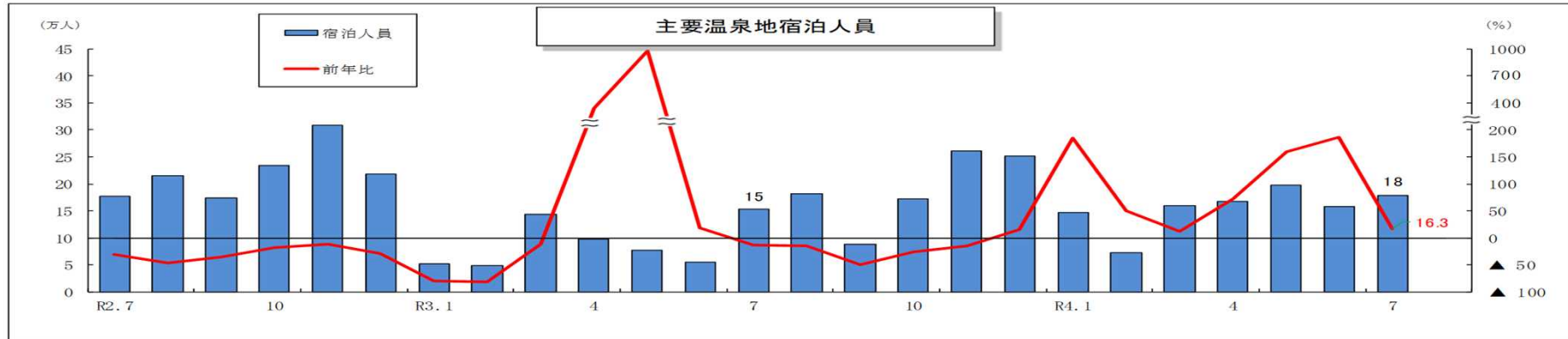
(資料) 総務省



## (4) 観光・旅行関連

### ①主要温泉地

7月の主要温泉地の宿泊客数は、前年を上回っている。



(資料)北陸観光協会

### ②主要観光地

8月の主要観光地の入込客数は、前年を上回っている。

### (旅行取扱状況)

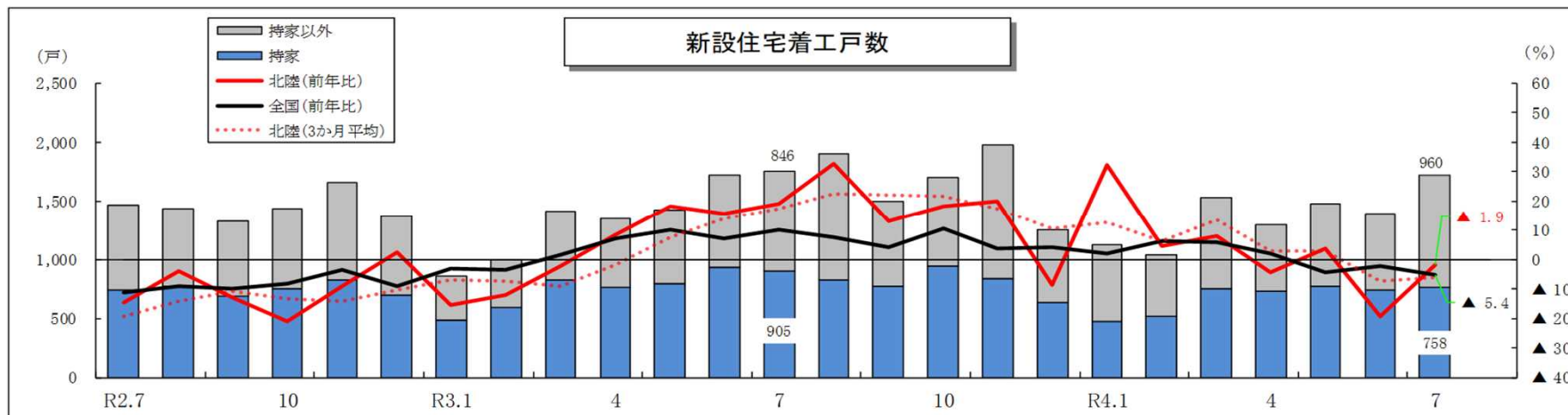
7月の旅行取扱状況は、海外旅行は厳しい状況にあるものの、国内旅行は北陸地域内の旅行に動きがみられるとの声を聞いている。

#### (主なヒアリング結果)

- 7月は週末を中心に多くの宿泊客が来ており、3連休中も調子良かった。7月下旬以降、全国で感染者数が増えていたが、宿泊客数に大きな影響はなく、8月も堅調に推移していた。(温泉地)
- 8月は全国的に感染者数が増加していたものの、引き続き近隣県からの観光客を中心に堅調に推移しており、9月足下でも同様の状況となっている。(観光地)
- 行動制限がない中、お盆には帰省客や観光客の姿が多くみられたほか、9月に入っても客数は持ち直している。(飲食サービス)

## 2. 住宅建設 … 持ち直しに向けた動きに一服感がみられる

7月の新設住宅着工戸数などを踏まえると、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。

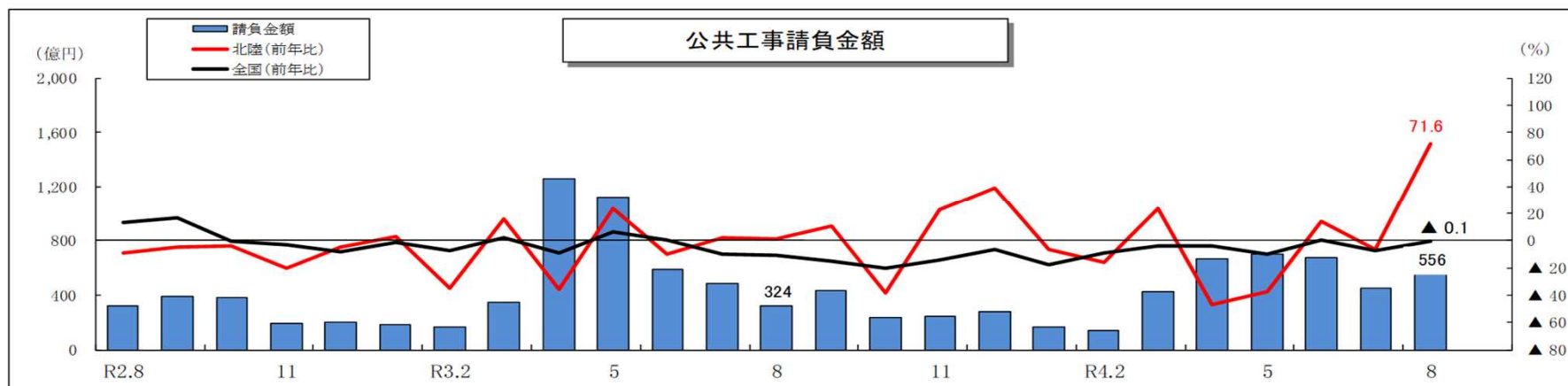


(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 国土交通省、北陸財務局

## 3. 公共事業 … 前年を上回っている

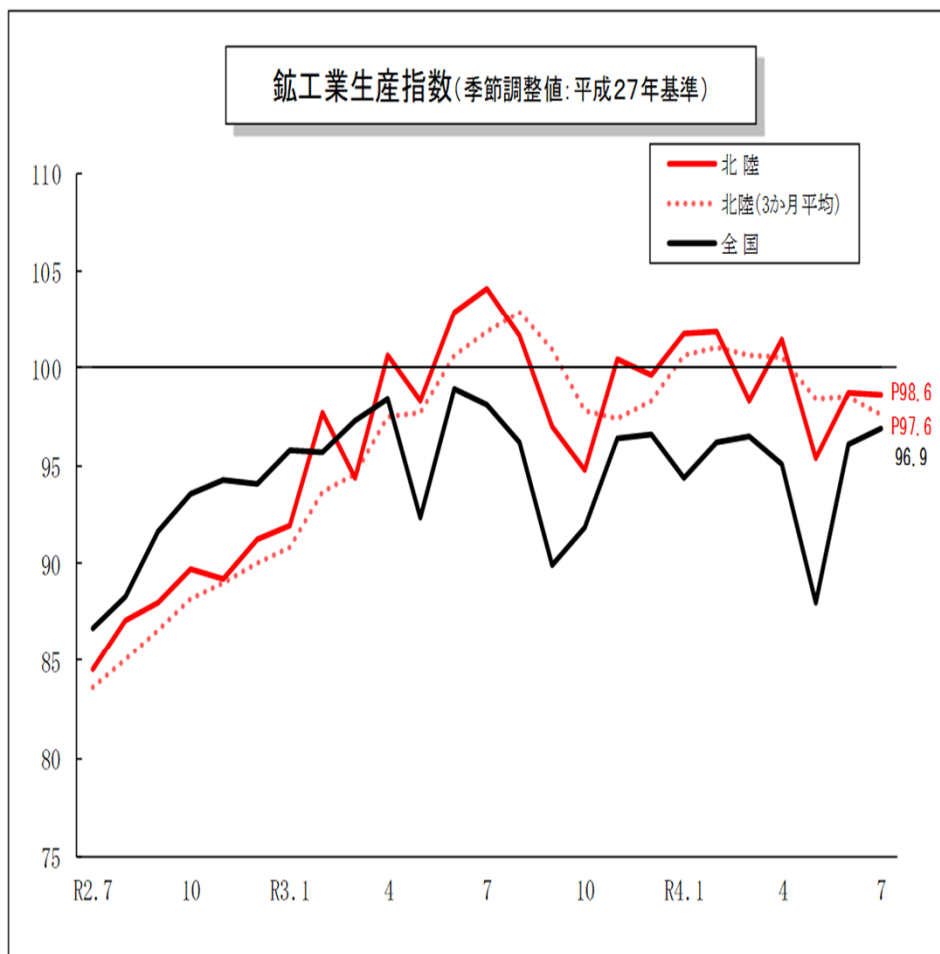
8月の公共事業を前払金保証請負金額でみると、前年を上回っている。



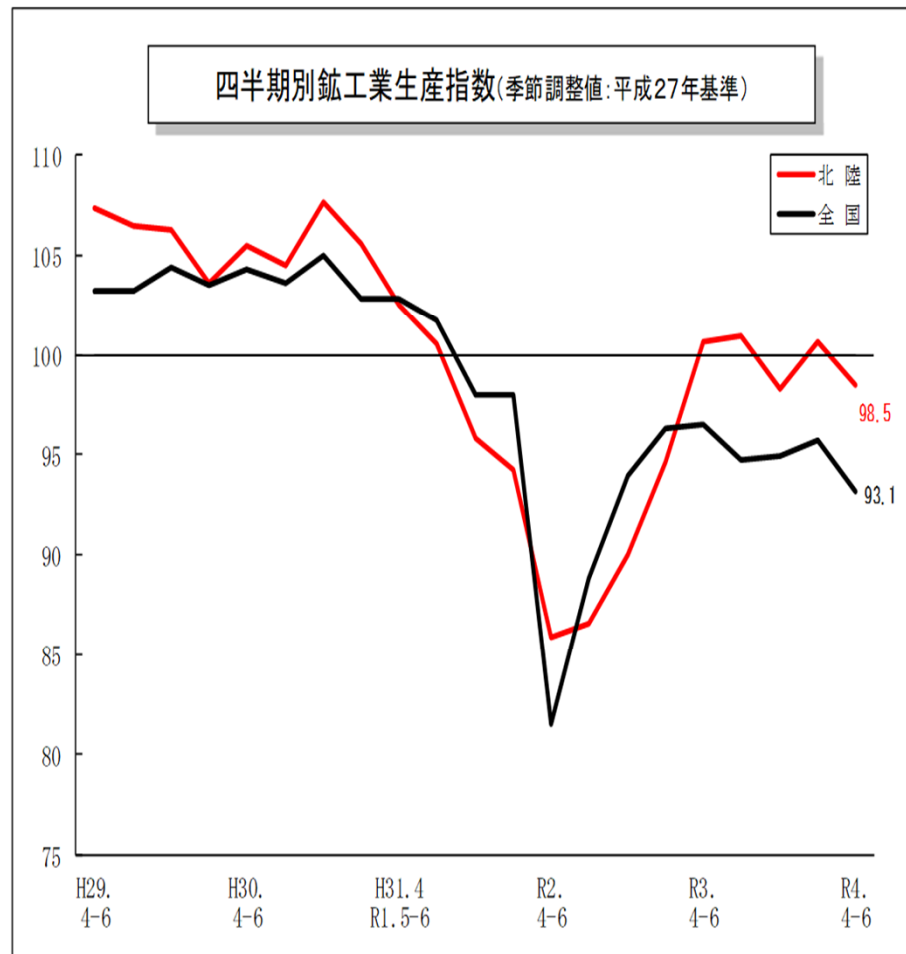
(資料) 北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)、北陸財務局

## 4. 生産 … 緩やかに回復しつつある

生産用機械や電子部品・デバイスの動きに一服感がみられるものの、化学が持ち直していることなどから、全体では緩やかに回復しつつある。



(注) 3か月平均は当局試算。



(資料) 経済産業省、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局



業種別にみると、

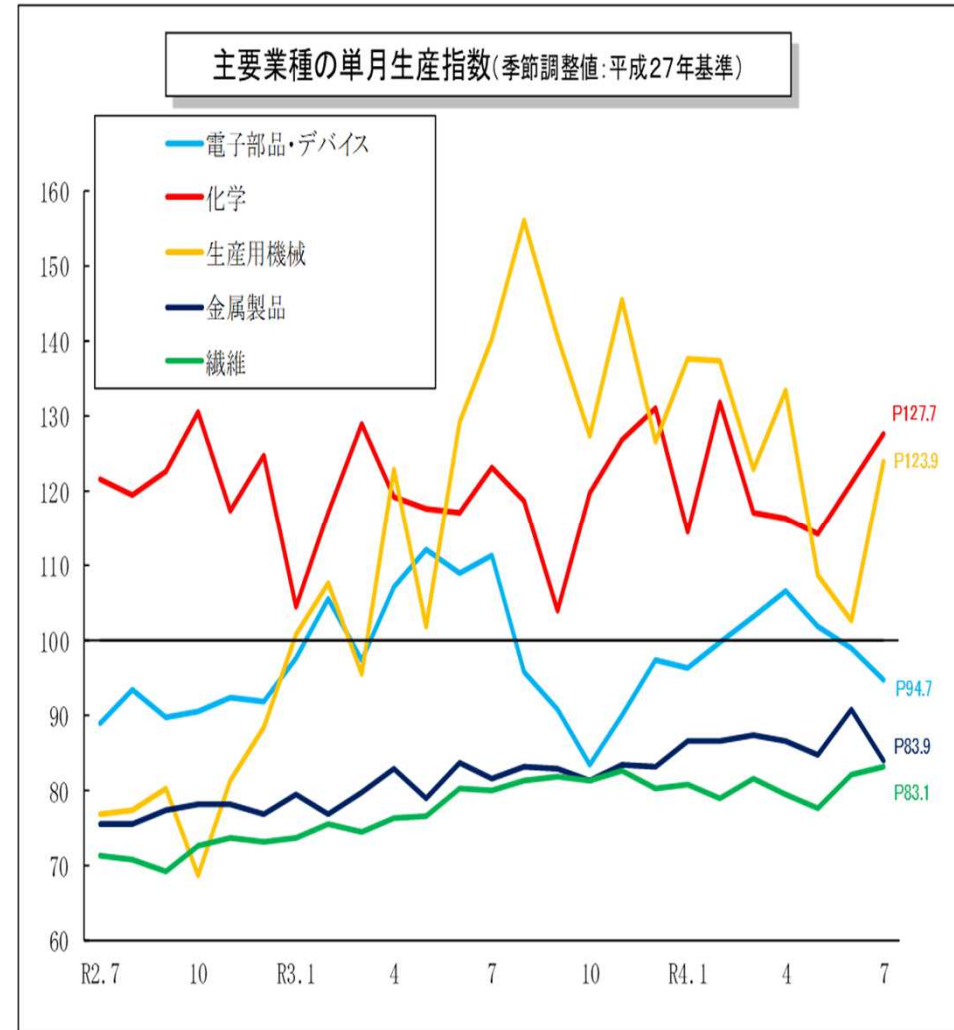
電子部品・デバイスは、スマートフォン向けを中心に持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。

化学は、大宗を占める医薬品で、持ち直している。

生産用機械は、半導体製造装置が拡大しているほか、金属加工機械が増加しているものの、繊維機械が減少していることから、拡大に向けた動きに一服感がみられる。

金属製品は、大宗を占めるアルミ建材で、緩やかに持ち直しつつある。

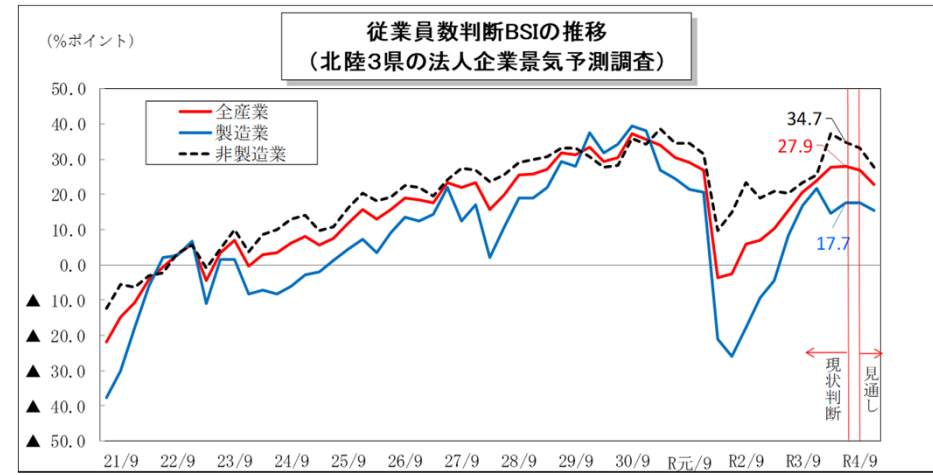
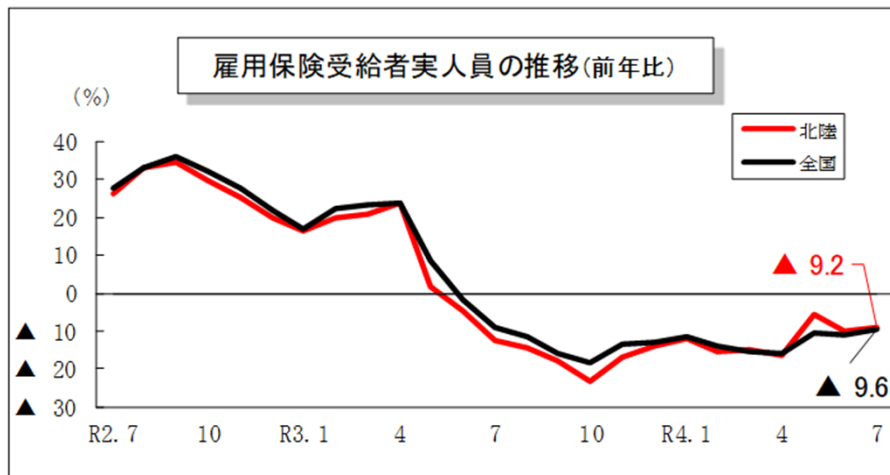
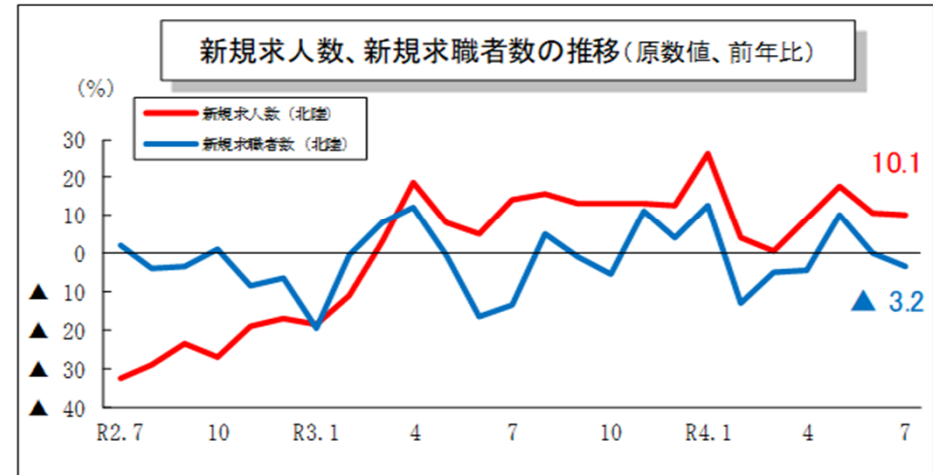
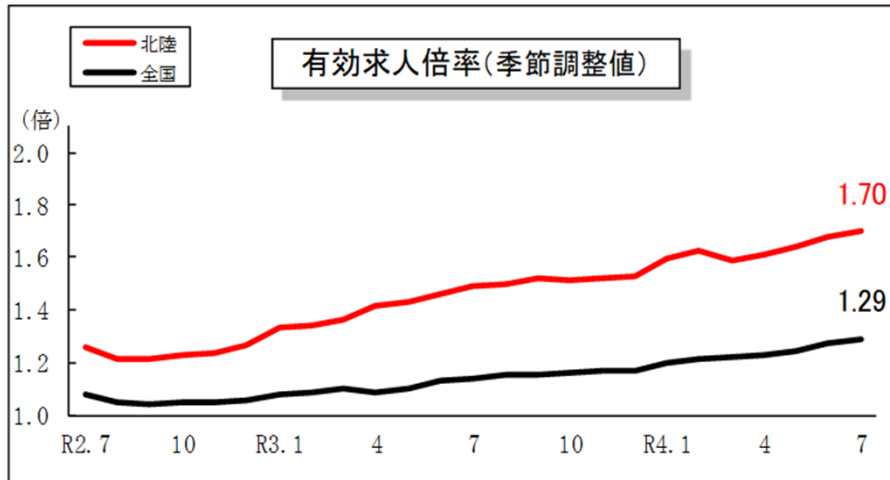
繊維は、衣料向け、非衣料向けともに足踏みの状況にある。



(資料) 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

## 5. 雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

7月の有効求人倍率は、上昇している。  
 新規求人数は前年を上回っており、新規求職者数は前年を下回っている。  
 雇用保険受給者実人員は、前年を下回っている。



(注1) 従業員数判断BSI=「不足気味」回答社数構成比-「過剰気味」回答社数構成比。

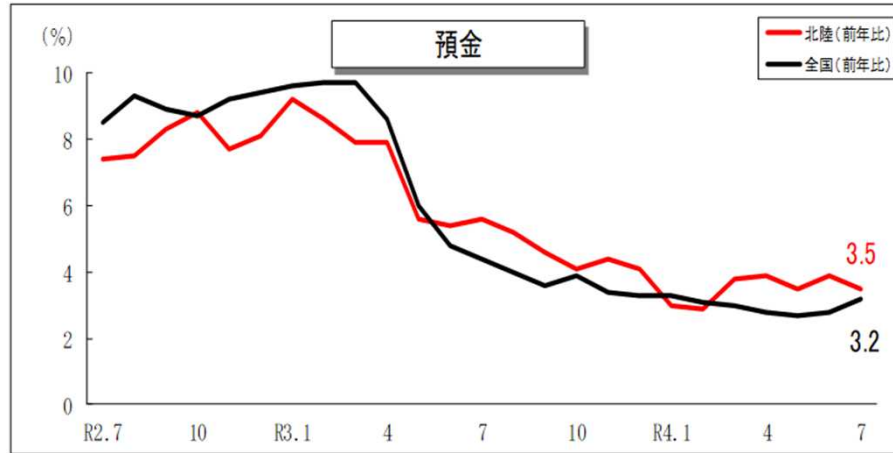
(注2) 最新の現状判断は、令和4年9月末時点。

(資料) 厚生労働省、各県労働局、北陸財務局

## 6. 金融 … 預金、貸出金ともに前年を上回っている

### (1) 預金

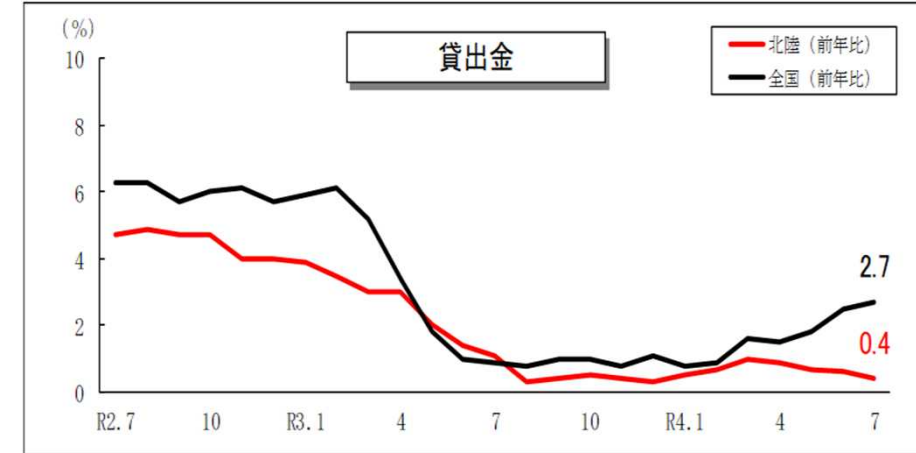
7月末の金融機関の預金は、前年を上回っている。



(資料) 日本銀行、信金中央金庫、北陸財務局

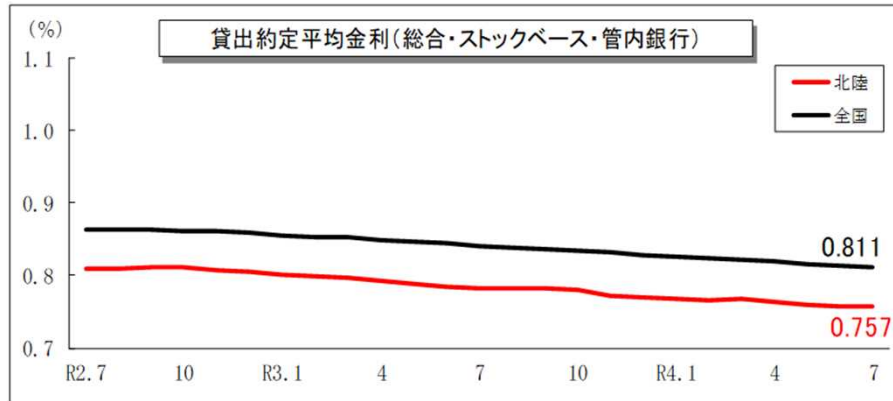
### (2) 貸出金

7月末の金融機関の貸出金は、前年を上回っている。



(資料) 日本銀行、信金中央金庫、北陸財務局

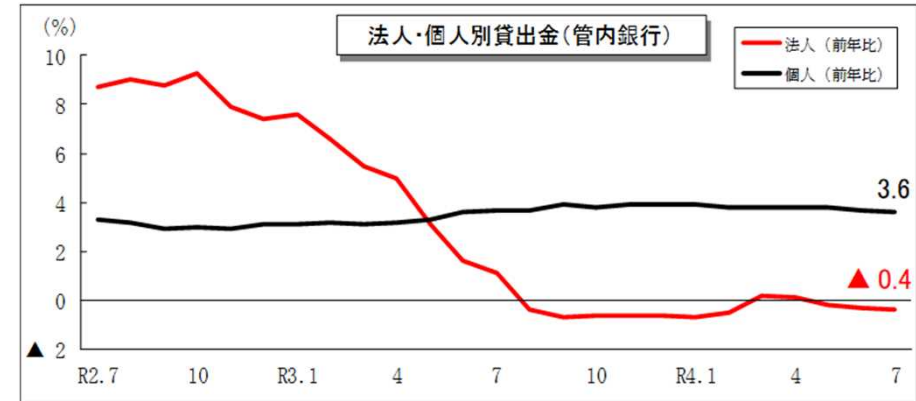
### (参考) 貸出約定平均金利



(資料) 日本銀行

(注) 北陸3県内に本店を置く地方銀行・第二地方銀行の貸出金利を加重平均したもので、当座貸越を含め、金融機関向け貸出を除いたもの。全国は地方銀行。

### (参考) 法人・個人別貸出金

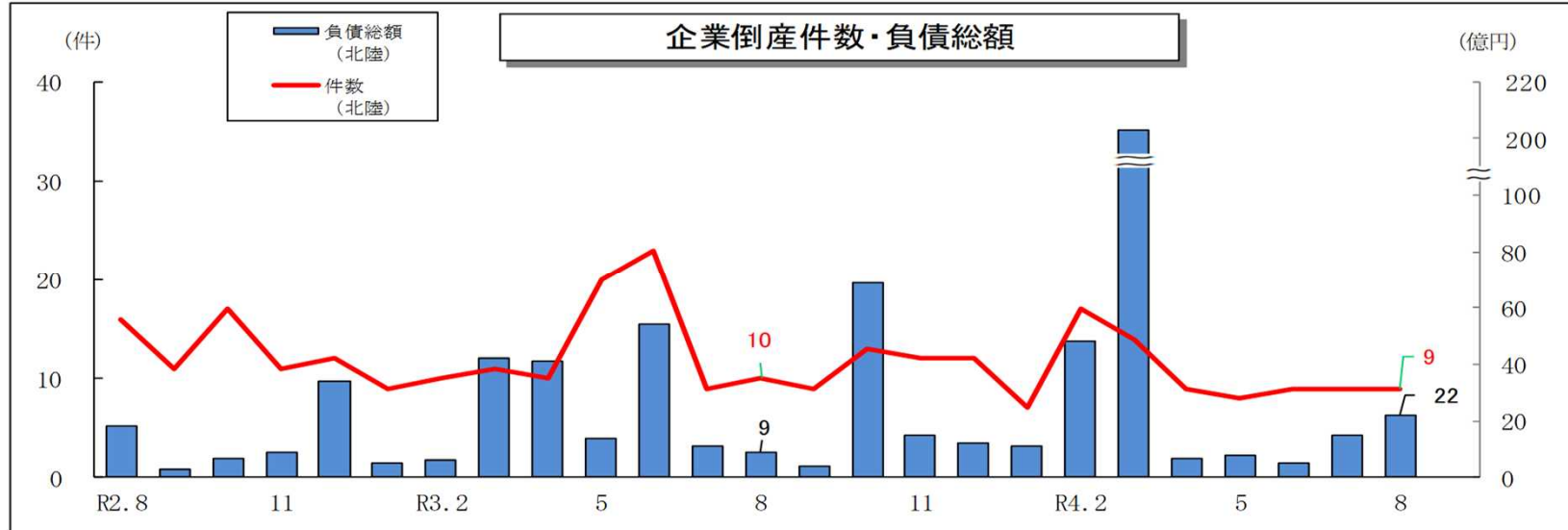


(資料) 日本銀行

(注) 北陸3県内に本店を置く地方銀行および第二地方銀行。

## 7. 企業倒産 … 前年を下回っている

8月の企業倒産(北陸3県)は、負債総額は前年を上回っているものの、件数は前年を下回っている。



(資料)東京商工リサーチ

(本調査における留意事項)

1. グラフデータの「p」は速報値。
2. 資料出所に「北陸財務局」とあるものは、当局において石川県、富山県、福井県の計数を合算等し、北陸3県の計数を試算したもの。
3. 新規求人数、新規求職者数の推移(9ページ)について、北陸の計数は、石川県、富山県、福井県の新規求人数(パートタイムを含む全数、原数値)、新規求職者数(パートタイムを含む全数、原数値)を合算して試算したもの。